

七夕短冊募集!

中目黒GTでは毎年オフィス棟エントランスに「GT七夕飾り」を展示しています。テナント社員の皆さまや来訪の方々などが、色々な願いを短冊に書いて飾っていただいております。なお、期間終了後抽選を行ない、一万円の全国共通商品券などが当たります。期間などは左記の通りです。

○募集期間
六月二十四日～七月七日

○展示期間
六月二十四日～七月十四日

○応募資格
GT内オフィス・店舗にお勤めの皆様・GTにお住まいの方

○方法
オフイス棟エントランスに備え付けの短冊に願いごとを書いて笹に飾って下さい。

○当選発表
七月十日～三十一日までオフィス棟エントランスに当選番号を掲示します。賞品渡しは八月八日まで。地下一階事務局まで(5704)0046



▲ 昨年の七夕飾り

トピックス

GTホームページが新しくなりました

中目黒GTでは、五月から施設ホームページをリニューアルしました。新しいホームページは、GTプラザ店舗の紹介をトップページに、またGTに来られる方々にアクセスの内容をより詳しく掲載しました。



お知らせ
イベント
案内などをGT内向けに発信できるページなど、コミュニケーションツールとしての役割も持たせた内容となっております。今後も内容の充実を図ってまいります。

犬の飼い主の皆さんへ!

GTの歩道植木の中に、犬の糞やおしっこ跡が見受けられます。植栽が枯れやすいため、おしっこを控えてください。また、お散歩の際は、おしっこを控えてください。おしっこを控えてください。

目黒川氾濫の歴史からの教訓

目黒川の生い立ち

目黒川は主に、目黒区、品川区及び世田谷区にまたがる流域面積四十五平方キロ、延長八キロの二級河川である。世田谷区池尻三丁目と烏山川と北沢川が合流し上流端となっており、途中、蛇崩川が合流して、東京湾に注いでいた。目黒川の支流である烏山川、北沢川及び蛇崩川は、下水道幹線として整備されており、現在、目黒川には下水道局の落水水再生センターからの高度処理水が導水され、水量が確保されている。



▲ 目黒川起点

目黒川の水害の歴史

目黒川流域では昭和五十四年から平成十八年までの十八年間で四十五回の水害に見舞われて、大橋から下流の船入場までは「河川激甚災害対策特別緊急事業」の適用を受け昭和六十年に河川改修が完了、更に下流は平成七年に完成した。これらの河川改修と、調節池の整備などにより目黒川の氾濫も無くなった。



▲ 中目黒駅前浸水写真(目黒区資料)昭和56年7月

目黒川流域の主要水害

年月日	洪水要因	浸水面積 (ha)	被害棟数		降雨記録		
			床下(棟)	床上(棟)	観測所名	日雨量 (mm)	時間最大雨量 (mm)
H1年8月1日	雷雨	63.3	247	582	上目黒	191.0	62.0
H5年8月27日	台風11号	34.21	4	119	上目黒	241.0	66.0
H9年8月23日	集中豪雨	17.86	80	92	三田	89.0	78.0
H11年8月29日	集中豪雨	43.26	369	700	三田	102.0	101.0
H12年7月3日	集中豪雨	0.35	30	13	三田	64.0	62.0
H12年7月4日	集中豪雨	0.03	1	5	中央	88.0	84.0
H14年9月7日～8日	集中豪雨	0.18	9	4	駒場	61.0	56.0
H16年10月9日	台風22号	2.47	33	48	中央	222.0	70.0
H17年9月11日	集中豪雨	0.29	3	20	三田	81.0	71.0

※平成元年以降、目黒川流域(目黒区内観測所での観測分)で浸水被害のあった水害(都建設局・水害記録より抜粋)

目黒川水位警報システム

目黒川には洪水の注意を知らせる「水位警報システム」が整備されている。警報内容は次の通り。

○警戒水位警報
目黒川の水位が上部まで二メートル五十七センチに達した時……

①十五秒のサイレン
②五秒の休み
③十五秒のサイレン
サイレンは九回鳴る。

船入場と調節池

目黒川は大正期に入って、治水と共に船が運航できる運河にする計画が立てられ大正十二年に着工、途中中断などを経て昭和十二年に完成した。しかし、それ以降も大雨が降ると川の水量が増し溢れることがあった。

山手通りと駒沢通りの交差点近くに通称「船入場」と呼ばれる場所がある。(二面へ)



▲ 目黒川の警報スピーカー

春から夏のギャラリー展示レポート

GTギャラリーは毎回、地域のアーティストが多彩な作品を飾っています

<p>① 獺画会作品展</p> <p>4月15日(月)～4月30日(火)</p>	<p>② 金子以伸水彩画展</p> <p>5月7日(火)～5月21日(火)</p>	<p>③ 丸田悦子押し花絵展</p> <p>5月22日(水)～5月31日(金)</p>
<p>④ 東山フォトクラブ展</p> <p>6月3日(月)～6月17日(月)</p>	<p>⑤ 仏像彫刻・木彫刻教室写真展</p> <p>6月18日(火)～7月3日(水)</p>	<p>ギャラリー展示のご案内</p> <p>GTギャラリーでは、中目黒地域在住で、作品展示を希望される方のご相談を受けております。展示の詳細については左記へお問合せ下さい。</p> <p>問合せ (株)中目黒ジーティー 03 (5704) 0046</p>

編集後記

例年三月後半に開花する目黒川の桜も今年は二週間も早まり、GTニュース四月号は編集終盤で差し替えなど苦労しました。その桜は副都心線の乗り入れにより、花見客も増えて大変な賑わいでした。都内で屈指の桜の名所となった目黒川も氾濫の歴史を経て護岸工事などにより、今の桜並木があります。GTニュース夏号では、その生い立ちを少し振り返ってみました。

今後のGTギャラリーカレンダー

- ① 墨の響き
ひまわり展
七月四日(木)～十八日(木)
- ② 松本次郎展
七月十九日(金)～八月二日(金)
- ③ 天野政雄展
八月五日(月)～十九日(月)
- ④ 深津諭美子と
斉子典夫コラボ展
八月二十日(火)～九月三日(火)
- ⑤ 若林タカ子展
九月四日(水)～十八日(水)

船の運行が行なわれていたところ、上流は川幅が狭く、ここから下流で往来があった。この場所が船の発着場だったので船入場と名付けられた。



▲船入場調節池(目黒区資料)(手前が上流)

平成二年にはこの地下に約五・五万立方メートルの調節池が作られ、豪雨の際の備えとなっている。また、地上部はふれあい広場となっている。

目黒川護岸工事と桜並木

目黒川の桜並木はここ数年都市でも屈指の桜の名所として多くの花見客を集め、中目黒の最大観光資源となっている。この桜は古くからの桜ではなく、目黒川の護岸工事の後に二代目として植えられたものである。これ以前の目黒川は年に何度も氾濫を繰り返した川であった。



▶目黒川の桜(宿山橋付近)

そこでこれらを防止する為川を掘り下げ堤防を整備する工事が一九八〇年代前半に行われ、それ以前の桜は撤去された。しかし地元から桜の保存運動が起こり、既存の一部を一旦他に移し、工事終了後に戻して不足分も補植され現在に至っている。目黒川の桜も紆余曲折を経て、春の中目黒を彩っている。

目黒川流域豪雨対策計画

目黒川流域の治水対策は、都内の各流域別の一つとして平成五年に「目黒川流域の総合的な治水対策暫定計画」として河川や下水道の整備、流域対策などを総合的に実施してきたが、東京都総合治水対策協会は平成二十年作業部会において、河川や下水道の整備を始めとした具体的な対策や実施スケジュールを暫定計画から見直した「目黒川流域豪雨対策計画」を策定した。これを基に現在も対策が進められている。



▲現在の舟入場付近

GT全館避難訓練実施

中目黒GTでは、五月二十三日(木)午後二時から、GT総合避難訓練が行われた。火災発生による避難を重点にオフィス、居住者、店舗の皆さん約八百八十名が参加した。

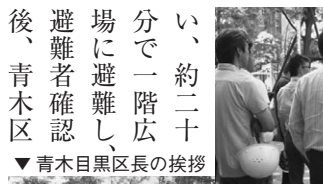


▲避難場所の様子

当日は目黒消防署の全面協力があり、また青木目黒区長にもお越しいただき、本番さながら緊張の中で進行しました。

目黒銀座児童遊園のリニューアル進行中

GTの近く、東横線高架の横に「目黒銀座児童遊園」があります。地域の子供たちにとって親しまれていますが、長年の利用により荒れていました。ただ、リニューアルにより、約二十分で一階広場に避難し、避難者確認後、青木区長、小泉目黒消防署長の講話がありました。その後、はしご車による救出訓練、屋上からロープによる救出など臨場感あふれるデモがあり、解説を受けながら参加者は見入っていました。体験コーナーでは消火器の操作体験やAEDの操作などをGT警備スタッフ解説のもと、レスキュー隊による救出訓練



▲目黒消防署長の講話

きかけ、昨年度、今年と二年がかりで予算が下りました。この度、約半分の工事が終了しGT側が綺麗に変身しました。



▲すっきりした滑り台

ブタ公園の愛称である、ブタのマスクットは入口に残されています。



▲公園中央の通路

滑り台やブランコ、シーソーなどは新しくなり、子供たちの楽しそうな遊び声が聞こえています。今回の工事は中間の細い通路までが終わり奥の部分は今年度改修されます。また、夜間は暗いなどの意見があった街灯も改善され明るくなり、今年度全ての工事が終わると、リニューアルした児童遊園が一目見えます。



▲この部分はこれから工事

イベント報告

GT春まつり

四月七日(日)午後一時から四時までGT広場でGT春まつりが行なわれました。今年「ホリデーゴスペルスペシャル」と題して中目黒を始めとした目黒地域のアマチュアゴスペルグループ四組が強風の



▲多くの観客の前で

ファイナレは出演者、観客全員で大合唱となり、GTゴスペルが誕生した一コマでした。また、当日は環境への取り組みの一環として携帯ゴミ袋を参加者に配ったり、春の花鉢の抽選



▼コンサートのシーン

第六天社例祭

五月十二日(土)午後三時から、境内において、中目黒八幡神社副宮司の司式により崇拝会の



▲玉串奉奠の様子

くすの木まつり

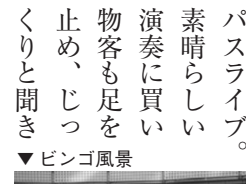
五月十九日(日)十三時から、GTプラザ商店会主催「くすの木まつり二〇一三」が開催されました。当日は十二時過ぎから事前に店舗で配られたピンゴ引換券の交換が始まり、十三時から目黒囃子保存会の演奏がスタートしました。恒例のピンゴ大会は二回行なわれ来場の皆様は数字に一喜一憂していました。



▲オープニング目黒囃子

これからのイベント

八月三日(土)、四日(日)に、目黒銀座商店街、中目黒駅西銀座商店街主催の「第四十八回中目黒夏祭り」が開催されます。午後六時三十分から初日が阿波踊り、二日目



▲ピンゴ風景

管理組合総会

中目黒GT三管理組合は六月十七日(月)、午後三時から通常総会を開催いたしました。併せて中目黒ジーティーの定時株主総会も開催されました。各総会は順調に進行され予定通り終了致しました。



▲総会の様子

中目黒夏祭り

午後四時から各チームのデモンストレーションの舞いがあり夏の二



▲昨年の阿波踊り(上)とよきこい(右)

中目黒GTでは、この夏の節電への啓蒙活動の一環として、「GT打ち水作戦」を実施します。八月九日(金)昼十二時からGT広場で一斉に打ち水を行います。地面温度が何度下がるか楽しみです。

八幡神社大祭

九月二十八日(土)、二十九日(日)中目黒八幡神社において平成二十五年度例大祭が執り行なわれます。



▲昨年の打ち水作戦風景

中目黒地域を神輿や山車が勇壮に練り歩きます。GTでも担ぎ手の皆さんの接遇を予定しています。

第六天社九月例祭

九月十五日(日)、十五時より、GT敷地内第六天社境内において崇拝会の皆さんにより、九月例祭が執り行なわれます。どうぞ皆様お越しください。



▲昨年の例祭の一コマ